

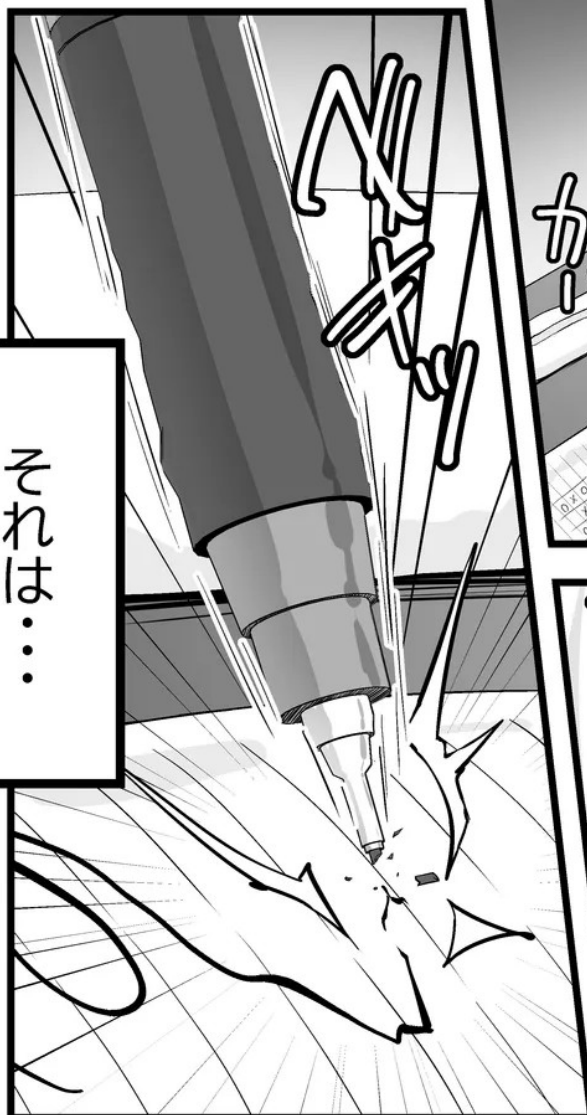
野中さん、おマンコ貸してください！



オナニーマスター(自称)である
私には致命的な弱点があった――



それは…



あー、もう！

楽しくない！

面白くない！

勉強である

気持ちよく
ない！



なぜオナニーマイスター
(自称)の私が一般ピーポー
と同じことをしなければな
らないのか？

ぬ〜い

う〜む

人類最大の謎である

それはそうと——今日は、高橋君が
勉強を教えに来てくれるのだ！
けっして、おちんちんを借りる
ためではない!!

では、なぜ高橋君が
わざわざ教えに来てくれる
のかというと——

はい！

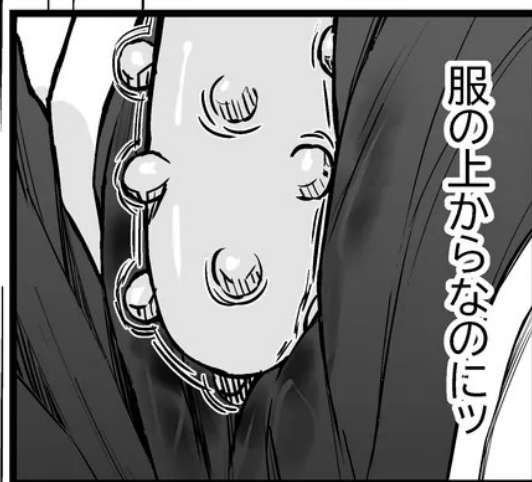
野中さん、テスト
どうだった？

私の頭の悪さを見かね
てこのこと……

失礼極まりない

野中彩乃







野中さん、遅れてごめん

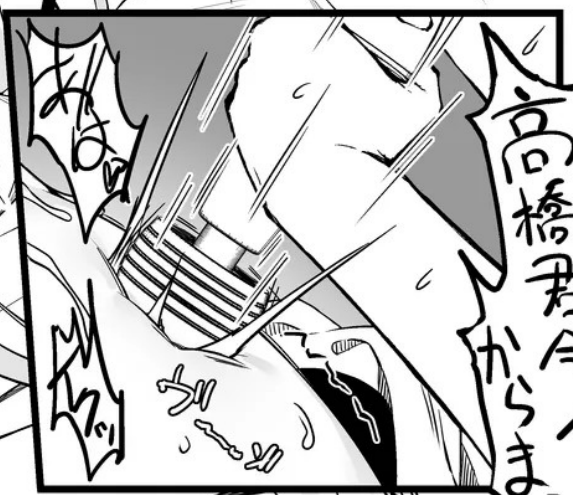
は、

た、たかはしいっ？

ナメた？

早くイかないと

高橋君今イクからま、





お、おまた〜

おお、いたいた!
野中さん遅れてごめ…

いいよいいよ〜気にしないで〜あつ、これ?
トイレに行つてて急にインターホンなったから
慌てて出てきちゃった〜、ハハハ〜

嘘下手あ

うつつ嘘じゃ
ないって!

証拠に、ほら!

ハイハイ!
慌てて出てきた
からね!

糸引いてますよ

…それより何か用だった？

勉強教えに行くって
言っただじゃん…

あつ、あゝ！すっかり
忘れてたよ

ナナー！ぶっぞ中へ〜♪

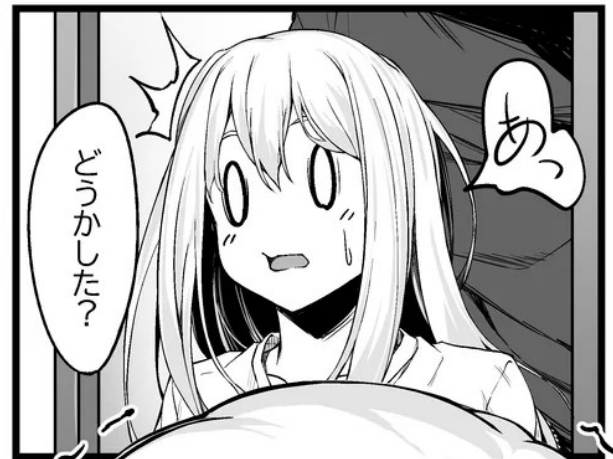
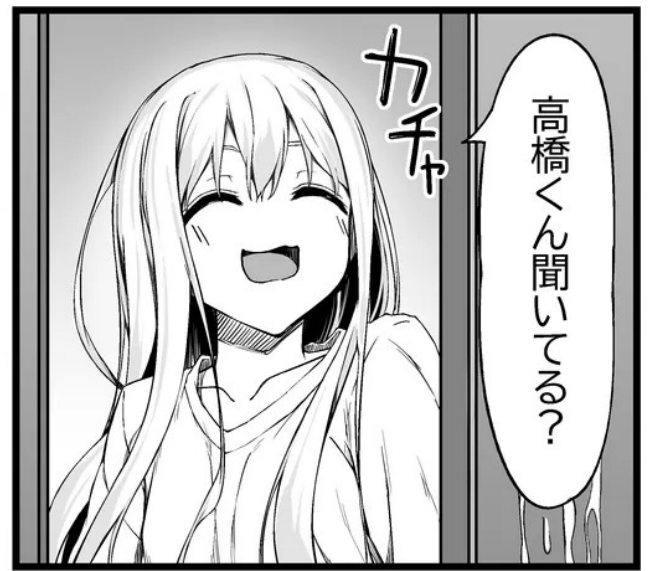
オナニーに集中しすぎて忘れてたな

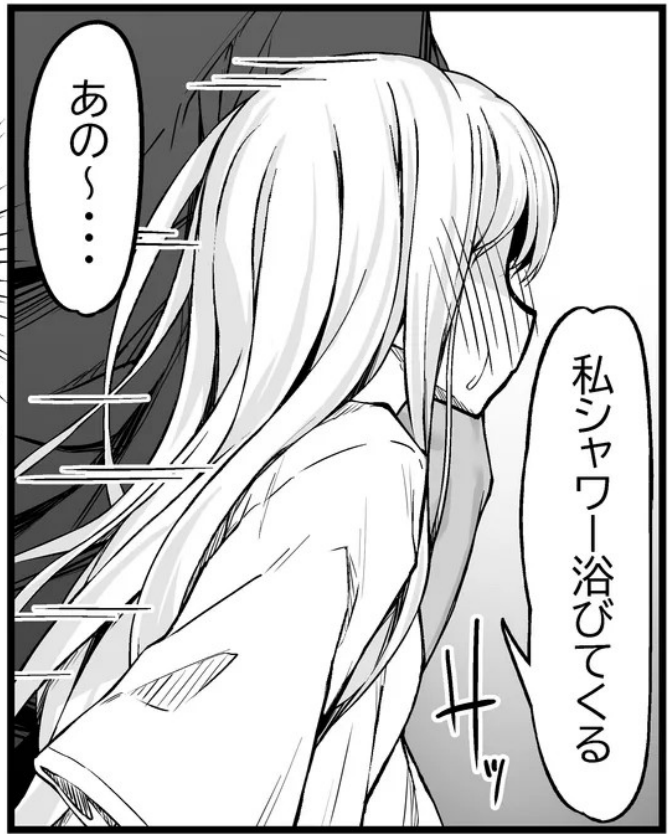
タタタ

野中さん無防備すぎ、
さすがにチンコにくる

ムフフ、高橋君、私ね
先に勉強始めてたんですよ！
偉いでしょ！

今こゝで挿入れるか？











きゅっ♡

野中さんッ、めっちゃ
締まってるッ

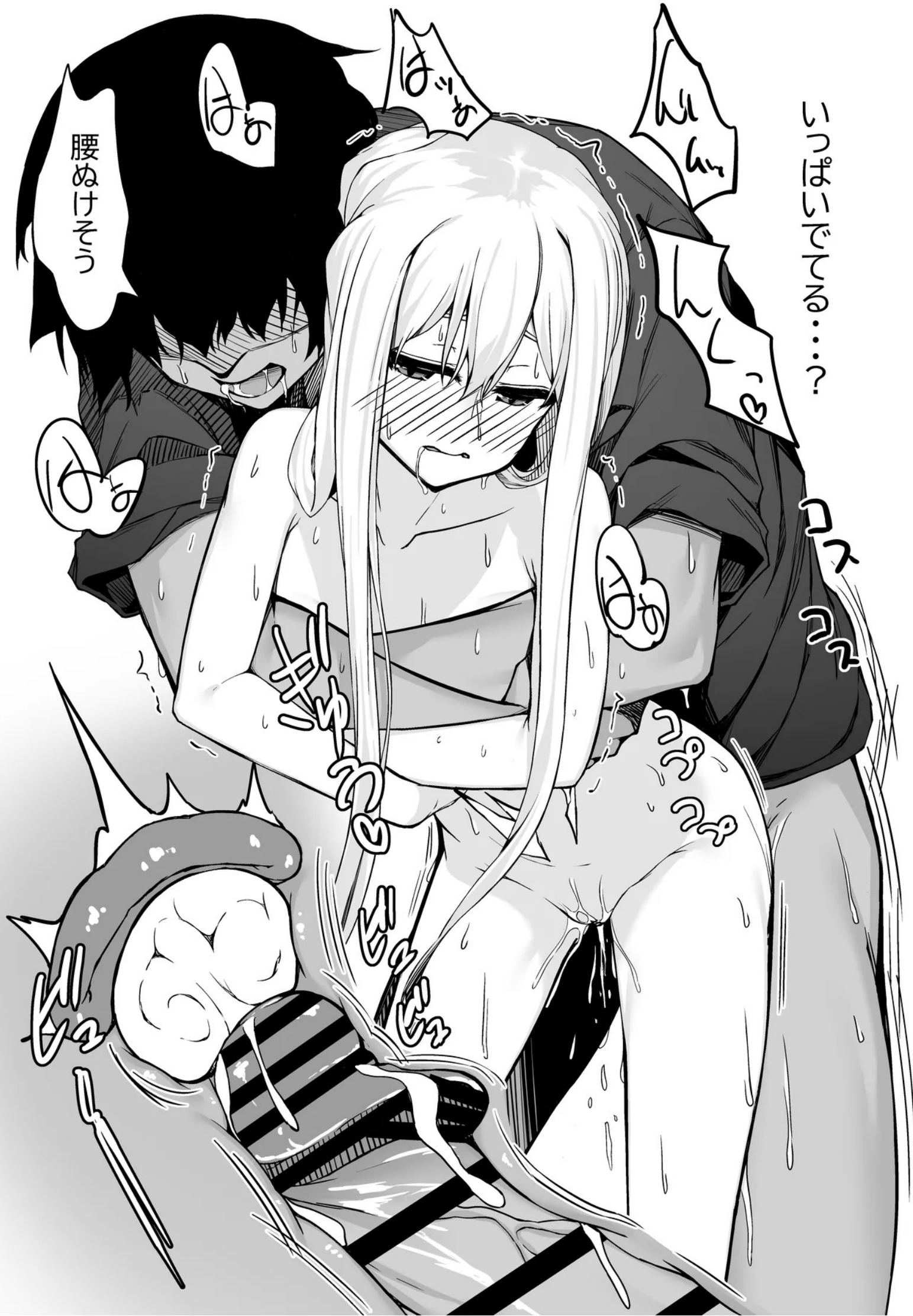
もうやばいッ!

急に「好き」なんて
言われたら♡

びしょ

びしょ

びしょ



はっはっはっはっ...

はっはっはっはっ

腰ぬけそう

はっ

はっ

はっ

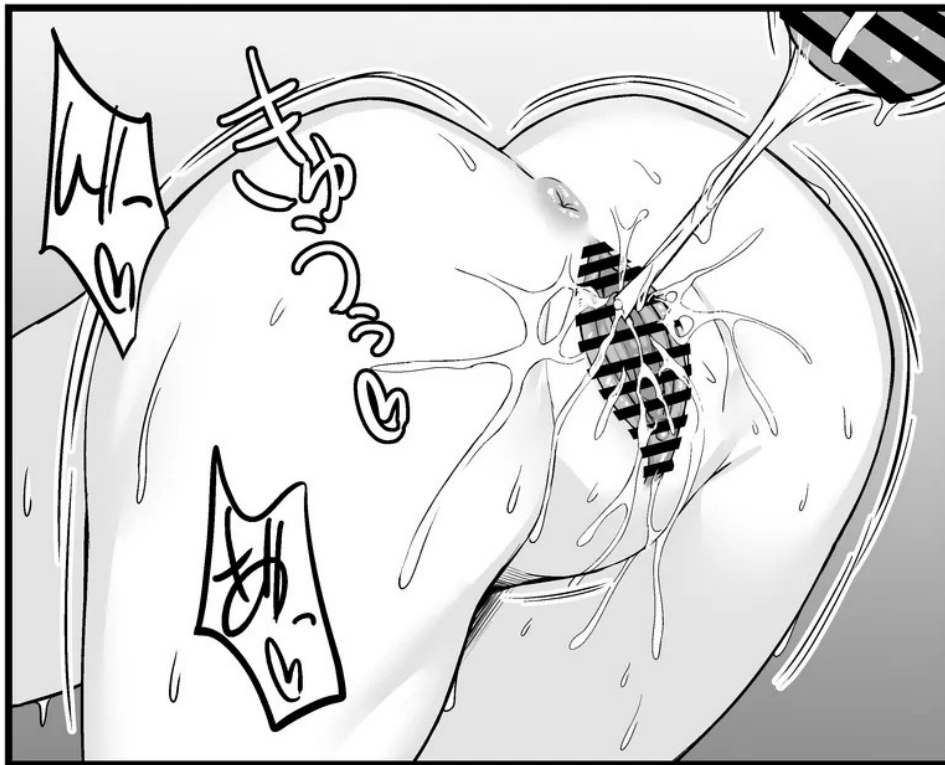
はっ

はっ

はっ

はっ

はっ



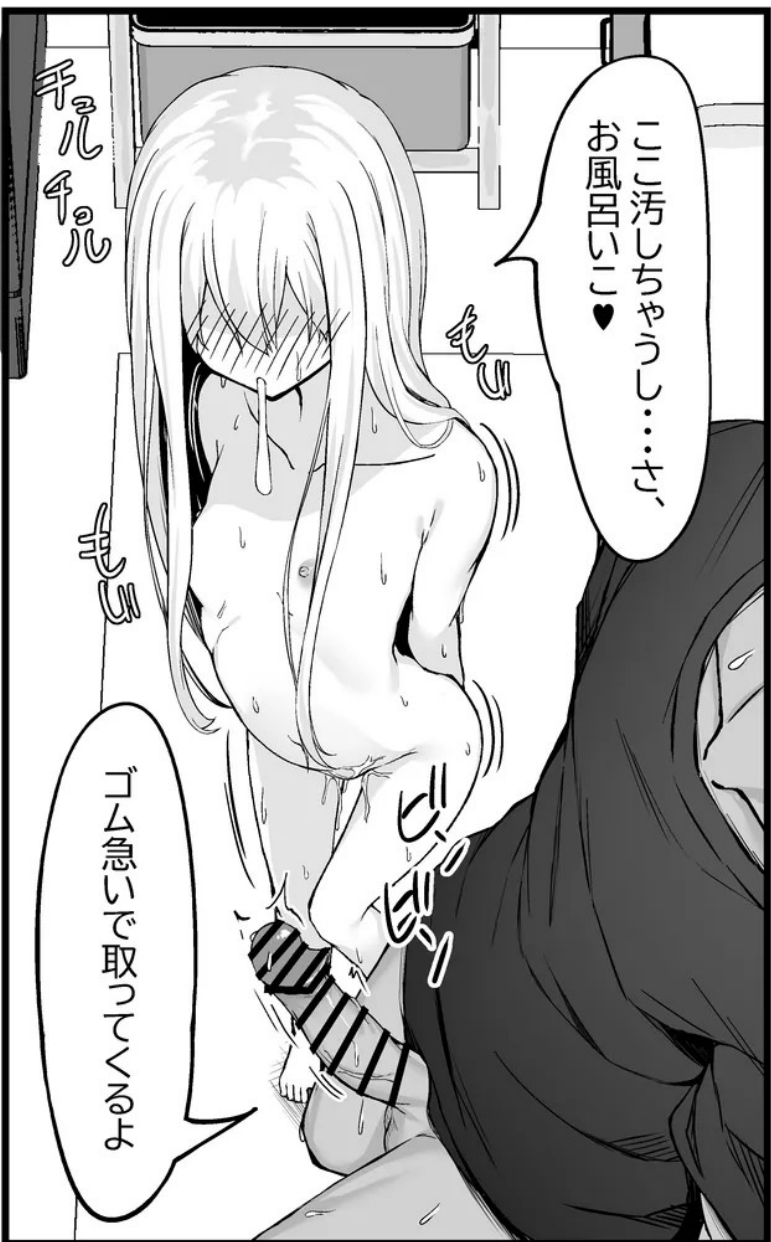
そういえばゴムだった…
嫌いじゃないけど……



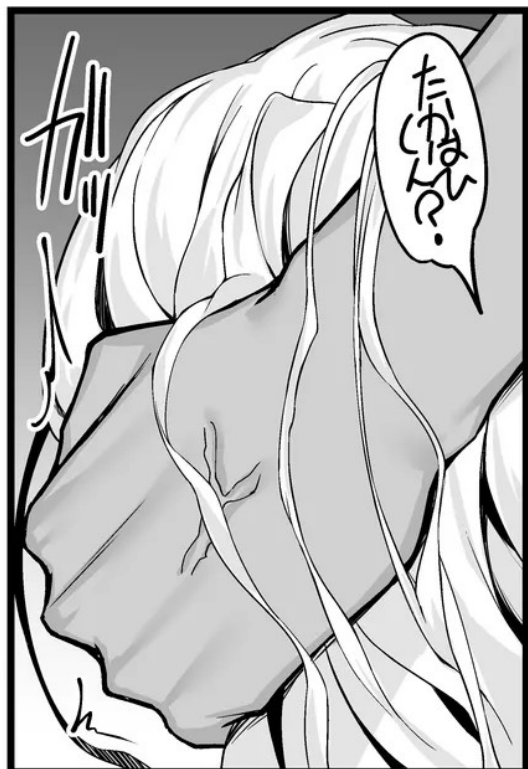
あの満たされる感じが……♡

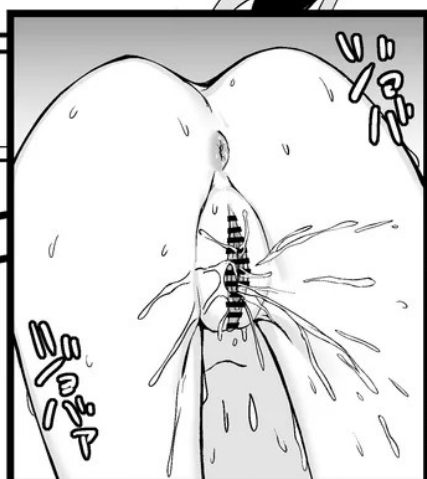


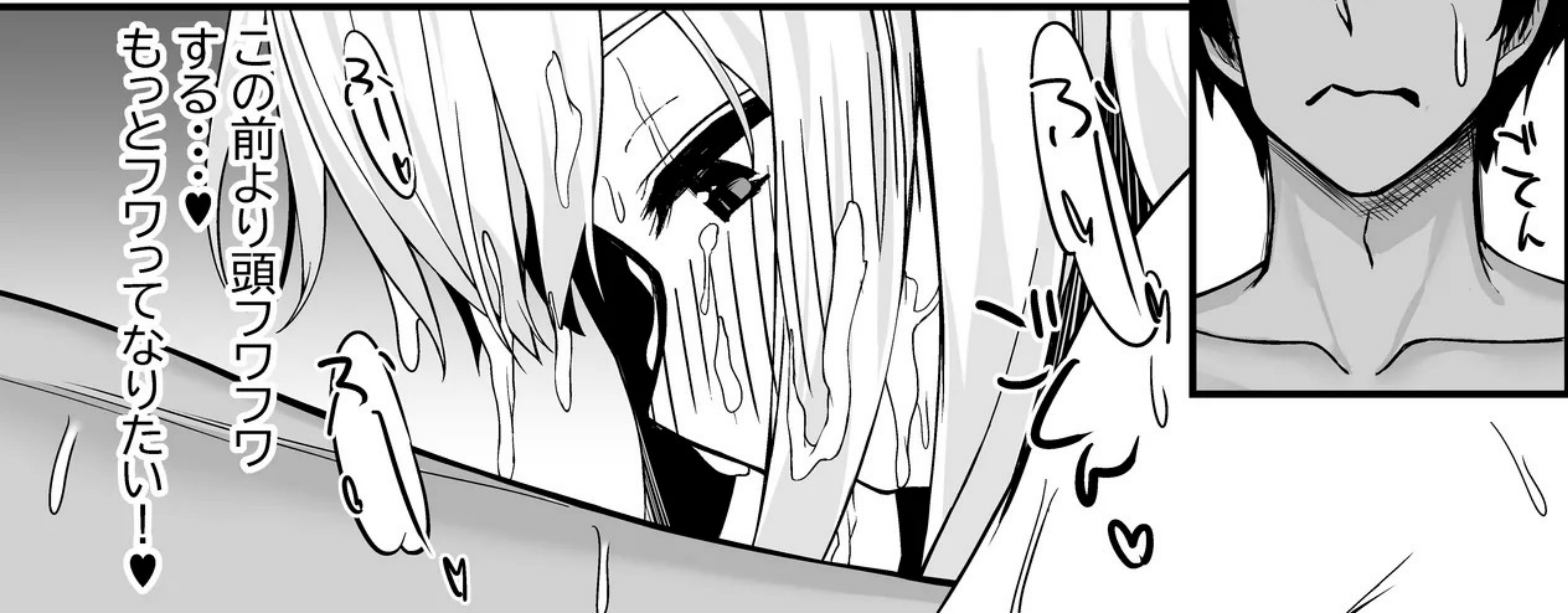
やっぱり中に欲しい♡

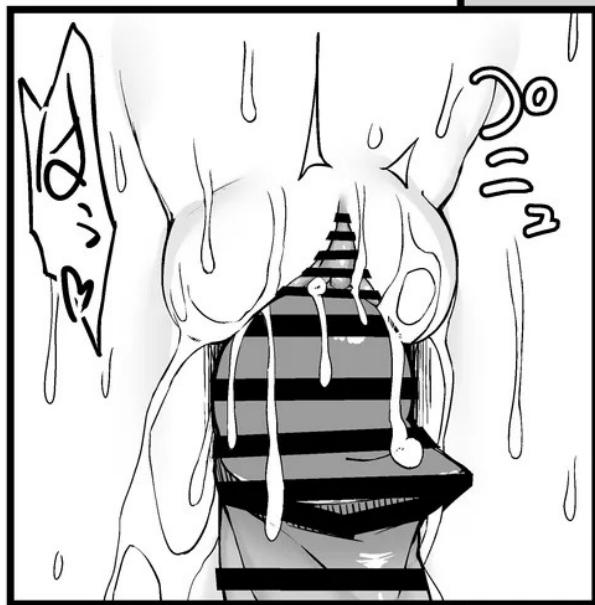








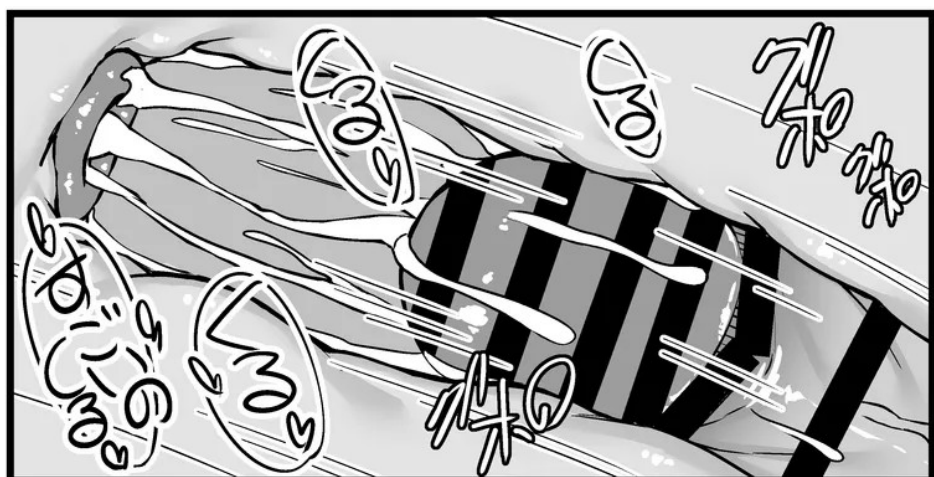
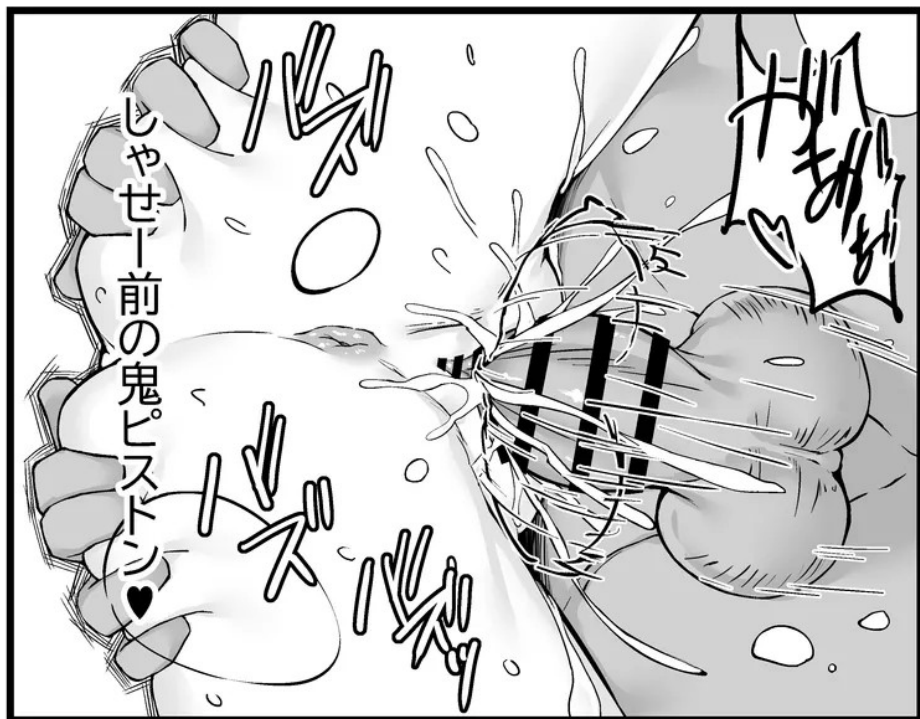




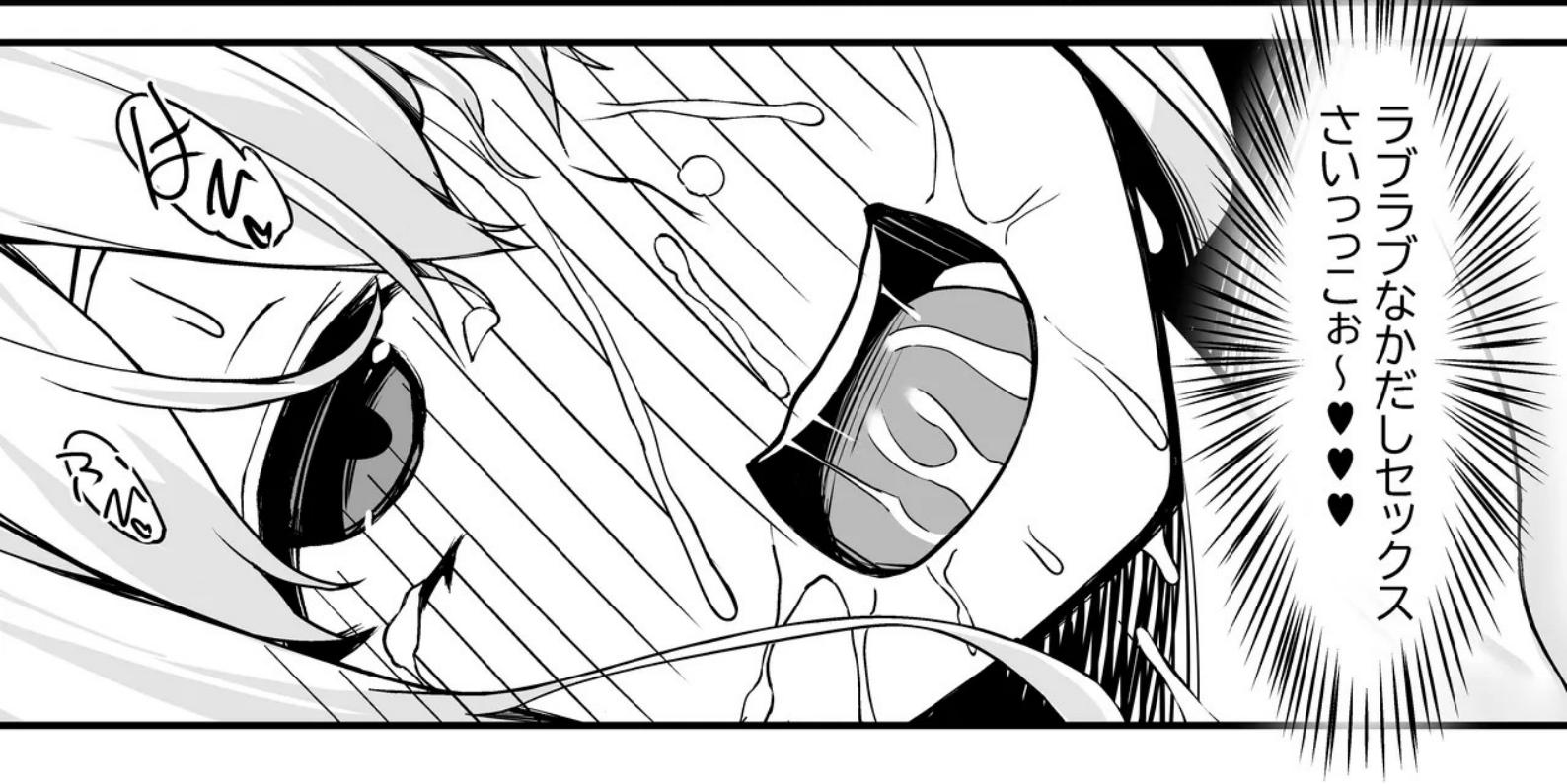
高橋くんヘタレだなく、なくんてね

ホントにめっちゃくちゃにっ

にっ









へへ、まだ入ってる！
私が射精してるみたい

卒業までに赤ちゃんできちゃいそうだね！♡

次、いつ子作りエッチしようか(笑)

ビュルン

え？

いま……から……？

この後も無茶苦茶
セックスした♡

おしまい？